

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年2月7日
【会社名】	横河電機株式会社
【英訳名】	Yokogawa Electric Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 西島 剛志
【本店の所在の場所】	東京都武蔵野市中町二丁目9番32号
【電話番号】	(0422) 52 - 6845
【事務連絡者氏名】	IR部長 小林 倫崇
【最寄りの連絡場所】	東京都武蔵野市中町二丁目9番32号
【電話番号】	(0422) 52 - 6845
【事務連絡者氏名】	IR部長 小林 倫崇
【縦覧に供する場所】	横河電機株式会社 中部支店 (愛知県名古屋市熱田区一番三丁目5番19号) 横河電機株式会社 関西支社 (大阪府大阪市北区梅田二丁目4番9号 プリーゼタワー内) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生年月日

平成30年2月6日（取締役会決議日）

2．当該事象の内容

<連結>

当社は、英国の連結子会社であるKBC Advanced Technologies Limited(以下、「KBC社」)及び、米国の連結子会社であるIndustrial Evolution, Inc.の株式取得時に計上したのれん等について、各社を取り巻く事業環境の変化を受け、当初想定していた事業計画を下回って業績が推移していることから帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上いたしました。

<個別>

当社が保有する関係会社株式のうち、実質価格が著しく減少したKBC社株式について減損処理を実施し、関係会社株式評価損を計上いたしました。

3．当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成30年3月期第3四半期決算において、以下のとおり減損損失、関係会社株式評価損を特別損失として計上いたしました。

なお、当該関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

連結

減損損失 8,969百万円

個別

関係会社株式評価損 14,599百万円

以 上